

平成28年度 就労継続支援B型「バウム」事業計画書

1 はじめに

開設から5年が経過し就労移行支援事業所等へステップアップした利用者は累計で23名となった。年間に換算すると約4名がステップアップしていることとなる。その内就職をした利用者は15名おり、就労に向けたステップアップ機能としての役割を果たしてきているといえる。しかし、その一方で、5年以上在籍者している利用者や必ずしも就労を望まない方からの利用相談が増加していること、また、離職しバウムを再利用する方がなどもおり、今後ますますその人数は増えてくると予想される。例年ステップアップにより定員以下で年度を迎える傾向であったが、平成28年度は30名以上でスタートする。そのような現状を鑑み、今年度は活動スペースの拡充および利用者ニーズに合わせて事業所を機能分化するために移転計画を実施する。

2 利用定員 20名

3 職員	管理者	1名	(常勤兼務)
	サービス管理責任者	1名	(常勤兼務：常勤換算1.0)
	職業指導員	2名	(常勤2名：常勤換算2.0)
	生活支援員	1名	(常勤1名：常勤換算1.0)
	目標工賃達成指導員	2名	(非常勤2名：常勤換算1.2)

- 4 基本理念 一人ひとりの自己実現の支援。
互いの尊厳の尊重と信頼関係の構築。
安心と希望の持てる生活。

5 利用者の支援

1) 基本方針

一般就労を希望する人で、就労に必要な生活面やその他の基本的な課題により一般就労、または就労移行支援事業の利用が現段階で困難と考えられる人に対し、中長期的な支援を行ない、就労移行支援へのステップアップを図っていく。

就労及び社会生活に必要な基本的な生活リズムの構築、生活意識の向上、社会性の向上を図る。そのため、作業以外の活動にも積極的に取り組むとともに、利用者同士のコミュニケーションや関係作りの支援を行う。

2) 就労支援

(1) 作業種目

- ・ダイレクトメール作業
- ・清掃作業
- ・その他受注作業

(2) 目標工賃

時給： 175円
日給： 1,220円
月給： 11,100円

3) 生活支援

(1) 清掃活動

毎朝、事業所周辺の清掃を行い、地域との関係作りや社会奉仕の意識の向上を図る。

(2) 行事の実施

- ・春の親睦会(5月)
- ・秋の旅行(10月)
- ・ウィンターパーティー(12月)

4) 重点課題

- (1) 一般就労に向けて基本的な作業能力や社会性の育成を目指し、就労移行支援事業所へのステップアップを支援する。(目標4名)
- ①利用者一人ひとりの職業能力の評価を行い、3ヶ月毎に就労支援センターほっと及び市内就労移行支援事業所(3施設)とステップアップ会議を実施する。この会議により個々の状況や課題等の情報を共有し、就労移行支援事業のステップアップが可能と評価された利用者に対しては、移行支援事業所の説明会、見学会、体験実習を経て進路の選択の支援をしていく。
- ②日々の作業を通して、働く上で必要な資質(集中力、継続性、協調性、コミュニケーション、指示理解、創造性、など)の向上を図る。
- (2) 作業能力向上により作業収入の増額を図り、平均工賃の向上を行う。
- (3) 利用者増と幅広い就労ニーズへ対応するため以下の2点を行う。
- ①活動スペースの拡充に向けた移転計画の作成(28年度一物件確保・29年度移転完了)
- ②事業所の機能を就労ステップアップと工賃向上の二つに分化させる。
- (4) 関係機関との連携強化と職員のスキル向上により、総合的に利用者の支援を行えるよう相談支援を強化する。

6 環境の整備

施設内外の美化と利用者周辺の整理整頓につとめ、危険の防止に努める。

7 健康管理

定期的に健康診断・身体測定を行い、健康状態の把握に努めるとともに、利用者の家族・保健士等との連携を密にし、健康管理・疾病の予防に努める。

8 防災計画

管理者の指揮のもとに、非常災害訓練を年2回実施する。

総指揮	管理者
連絡担当	職業指導員及び生活支援員
救助担当	職業指導員及び生活支援員

9 日課

8 : 4 5	体操・朝礼・清掃
9 : 1 0	作業開始
1 0 : 3 0	休憩
1 0 : 4 0	作業開始
1 1 : 5 0	片づけ・午前の終礼
1 2 : 0 0	昼食・休憩
1 2 : 5 5	体操
1 3 : 0 0	作業開始
1 5 : 0 0	休憩
1 5 : 1 0	作業開始
1 6 : 5 0	片付け・午後の終礼
1 7 : 0 0	退勤

※ 毎週水曜日は16:00で終了(事業所職員会議の為)

※ 毎月第2火曜日は12:00で終了(合同職員会議の為)

10 資金計画

通常の運営経費は、運営費でまかなう。